

たかお 国道208号 鷹尾自歩道整備事業

概要

本事業は、自転車歩行者道を整備することにより、生徒を含む歩行者等の安全・安心な歩行空間を確保するとともに、右折レーン設置により交差点における交通事故防止を図るものです。

現状

当該箇所は、柳川(やながわ)市大和(やまと)町の中心部に位置し、近傍には大和(やまと)中学校、歴史資料館、図書館等の公共施設が立地しており、通学路として自転車利用の生徒が多い地区ですが、大型車交通が多いにもかかわらず歩道が狭隘であるため、生徒を含む歩行者等の安全が確保されていない状況です。また、右折レーンがないため右折待ち車両による直進阻害が発生しています。

今後

平成29年度は、用地買収及び工事を推進します。

整備効果

自歩道整備により、安心・安全な歩行空間の確保を図ります。
【死傷事故率(H23～H26)：551件/億台キロ】

【位置図】

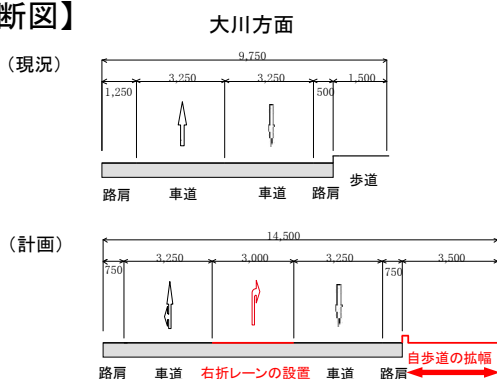


【位置平面図】



「この背景地図等データは、国土地理院の電子国土Webシステムから配信されたものである。」

【横断面図】



【整備前状況写真】



歩道が狭いため車道を通行する自転車を回避し中央線を越える車